



令和3年5月12日

国立大学法人 岩手大学

「いわて学びの改革研究事業」の 令和2年度の研究成果を取りまとめました

概要

岩手大学教育学部宮川洋一教授が研究主幹を務める研究チームが令和2年度から行っている「いわて学びの改革研究事業」の、令和2年度の研究成果を取りまとめました。

本研究は、岩手大学教育学部が研究主幹機関となり、岩手県教育委員会及び岩手県立大学と連携し、盛岡市立飯岡小・中学校、一戸町立一戸小・中学校、及び岩手県立盛岡第三、花巻北、水沢の3高校を研究指定校として、ICTを活用した『主体的・対話的で深い学び』を実践・実証をするものです。

初年度である令和2年度は、各研究指定校においてICTを用いた授業を行い、そこで得られた推奨点・留意点を具体的に示しています。

○「いわて学びの改革研究事業」について

岩手県が策定した「いわて県民計画（2019～2028）」中の第6章 新しい時代を切り拓くプロジェクト、8 学びの改革プロジェクトに基づき、研究主幹機関を岩手大学教育学部（実施本部長：宇佐美公生学部長、研究主幹：宮川洋一教授）が務め、岩手県教育委員会、岩手県立大学と連携して「いわて学びの改革研究チーム」を組織して令和2年度から事業を実施しています（～令和4年度）。

盛岡市立飯岡小・中学校、一戸町立一戸小・中学校、及び岩手県立盛岡第三、花巻北、水沢の3高校を「いわて学びの改革研究指定校」とし、ICTを活用した『主体的・対話的で深い学び』の実践・実証を行っています。



○令和2年度の取組

各研究指定校及び本学附属学校園においてICTを用いた授業を行い、そこで得られた推奨点・留意点をまとめました。

- ・盛岡市立飯岡小学校
算数「データの特ちょうを調べて判断しよう」（第6学年）
- ・一戸町立一戸小学校
算数「長方形と正方形」（第2学年）
- ・盛岡市立飯岡中学校
数学「平行四辺形」（第2学年）
- ・一戸町立一戸中学校
数学「平行線と比」（第3学年）
- ・岩手県立盛岡第三高等学校
家庭「子どもと生きる」（第1学年）
理科「エネルギーの利用」（第1学年）
- ・岩手県立花巻北高等学校
生物「バイオテクノロジー」（第2学年）
- ・岩手県立水沢高等学校
地歴公民・英語「Society 5.0について」（第1学年）
- ・岩手大学教育学部附属中学校
数学「平行四辺形」（第2学年）
理科「火山と地震」（第1学年）
理科「日本の気象」（第2学年）
外国語「私たちのまち 独自単元」（第3学年）

<参考事例>

- ・岩手大学教育学部附属小学校
総合的な学習の時間「レッツプログラミング！ロボットダンスフェスティバル」
(第6学年)

詳細は、研究成果報告書をご覧ください。

「令和2年度 いわて学びの改革研究事業 研究成果報告書」

<https://www.edu.iwate-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/05/803e95a80de3f6427683bbd8c1b2a9ec.pdf>

